

貴船連区 地域づくり協議会だより

第 38 号

【発行日】 令和 7 年 1 月 1 日
【発行所】 貴船連区地域づくり協議会
一宮市貴船 1 丁目 1-19
(貴船公民館内)

— 年頭のあいさつ —

地域づくり協議会

— 新春来福 —

当会の基本理念は各団体との連携・協力であり、その根幹を成すのは積極的な意見交換です。地域の皆さまとの交流も例年同様に重要視します。

已年の人は沈着冷静で努力家と言われますが、当会も困難に負けず粘り強く前進する所存です。

ご協力をお願いいたします。(会長 森 重幸)



貴船連区 町会長会

— 迎春万歳 —

令和 4 年にバンベール一宮が加入。貴船連区の町内会は 46 を数えることとなりました。

10 人 10 色を超える 46 人 46 色となると、ひとつにまとまって共同歩調を取るのには難しいかもしれませんが、話し合いによって解決の糸口が見つけられるはずです。

已年でも蛇行しない覚悟です。(代表 河村恒規)



大運動会 (公民館 廣瀬純一館長) ◎10月6日(日) 於：貴船小学校運動場

時間よ止まれ。参加者の表情は「楽しい時間よ永遠に」とでも言いたげに映りました。連区運動会は令和元年以来、久しぶりに全ての競技を滞りなく実施できました。が、参加町内が貴船町 1、下沼町 1・2、東小島、両郷寺、杵杣町 2 の 5 地区に留まったのは残念です。

子供たちに全力を尽くして頑張ることの意義・楽しさに気づかせることも大人の務めかと思いますが。

◇総合順位 ①両郷寺 ②貴船町 1-A ③東小島 青



[バウンドイン競技 優勝万歳]

押絵 (むすびの会 尾関勝子会長) ◎10月16日(水) 於：貴船公民館

押絵は厚紙の絵柄を切り取り、美しい布でくるんで作ります。壁掛けや羽子板などに用いられます。

むすびの会の押絵作りは、十二支を題材として令和 2 年に始まりました。令和 7 年は巳年ですが、巳の文字が胎児の姿に似てることから、将来に夢馳せる年とも言われますし、ヘビの脱皮からの連想で復活・再生につながるとも言われます。押絵作りに励む皆さんの姿にも、古い皮を脱ぎ捨て、新たな一歩を進もうとする意気込みが感じられました。



民生 ふれあいの会 (民生・児童委員協議会 林 るみ会長) ◎10月17日(木) 於：貴船公民館

市へ届出された 65 歳以上ひとり暮らしの方 (57 名出席) をお招きしました。市民病院の岩田由花 (認定看護師) さんからモノを飲み込む時のコツを実際にお茶を飲みながら指導を受けました。

また、包括支援センターまちなか職員、民生委員による寸劇の中で特殊詐欺による被害防止について学びました。

最後に全員参加のもとビンゴゲームを楽しみ、景品を手笑顔の中での散会となりました。



地域交流講演会 (重陽 C 角田彰吾会長) ◎10月19日(土) 於：一宮研伸大学きわみホール

研伸大学 (常願通 5 丁目) で市民公開講座 (感染対策のあれこれ) が行われました。青山恵美准教授 (愛知医科大学) に講演をして頂きました。

[細菌とウイルス] ウイルスは生物よりも物質に近く抗生物質が利きません。細菌は生物として増殖するので抗生物質が有効ですが、やがて耐性を持ち、薬の利きが悪くなるとか。なお、風邪の 9 割はウイルスが原因だそうです。

[その他] 人畜共通感染症 (動物の病気が人にうつる) が増加中であるとか、結核は本人が発病しない限り、他の人がうつることはない等々、中身の濃いお話を頂きました。



作品展

(公民館 廣瀬純一館長) ◎11月3日(日) 於：貴船公民館



入り口付近に貴船小児童の絵画と習字の展示。子供達の派手な色使いが、会場全体を明るく包み込みます。

さらに接待役？のお嬢さん方(元?)のてきぱきとした応対が、鑑賞に訪れた方々の気持ちまでが更にライトアップされるようです。

絵画・書道のほか、各種団体に制作されたタペストリー・木目込み・写真集・再利用品等が出品され、それぞれが存在感を示していました。



昔あそびの会

(重陽クラブ 角田彰吾会長)

◎11月7日(木) 於：貴船小学校屋内運動場

小学1年生と重陽Cの皆さんの顔合わせ。重陽Cのメンバーには80代後半と思われる方がちらほら。となると年齢差は80前後ですが、11種類の昔遊びが取り持つ縁、ミスマッチの心配を吹き飛ばす仲良しぶりでした。



お遊び終了後の「おわりの会」では、講師(重陽C)に感謝の言葉を伝えたり、手作りペンダントを渡したり…。そして講師退場の際は花道を作り(右側写真)、拍手とハイタッチでお礼の気持ちを表現。児童の神対応がシニアの皆さんには、一足早いクリスマスプレゼントになりました。



第6回 ウォーキング大会

(地域づくり協議会「人とのつながりを考える会」柳生光世部会長)

◎11月16日(土)

[コース] 貴船小→愛宕社→両郷寺→松尾社→白山社→裁松寺→八幡社→西陣南帝の墓→貴船小
貴船小から出発。神社仏閣巡りをしつつ国道22号線を北に渡り、最後は大江川沿いを通して貴船小に戻りました。休憩を挟み約2時間の小旅行でした。参加者全員の完走に拍手。この模様は翌週にICCで放映されました。



協賛：貴船連区学校外活動推進委員会・鈴木スポット・社会医療法人大雄会・平安会館
後援：貴船連区各団体・貴船小学校・一宮研伸大学附属看護地域創成研修センター
挨拶：来賓 中野正康一宮市長・岡本将嗣一宮市議会議員
河村恒規貴船連区町会長代表

主催者代表：地域づくり協議会会長 森 重幸 ・バンド演奏：チャレンジャー
進行・注意事項説明：柳生光世部会長 参加：192名(大人173名、子供19名)

公民館・リボーン倶楽部見学

(公民館 廣瀬純一館長・リボーン倶楽部 土屋賢二代表)

◎11月19日(火) 於：貴船公民館

小学2年生がグループごとに新聞販売店、ドラッグストア等、学校の外に飛び出での「まち探検」。公民館には2つのグループが訪れ、廣瀬純一館長に公民館の役割や施設・設備のお話しをして頂きました。

リボーンCでは古くなった布がカバンや衣類にリボーン(再生)されることを学びました。この体験がリサイクル活動や「勿体ない精神」の喚起に繋がると良いですね。クラブの皆様にはデザイン等を工夫し、手や指を使ったりする作業が、心身の健康に役だっているようです。

※ リボーンCは第3火曜日に貴船公民館で活動しています。興味を持たれた方、詳しく知りたい方は右記まで連絡下さい。[連絡先] 土屋 賢二 090-1234-0766 青木美知子 090-4165-0480



映画会

(地域づくり協議会「思いやりを考える会」林 るみ部会長) ◎11月30日(土) 於：貴船公民館

上映前に映写不可能の事態。映写機を交換して事なきを得ました。



[16ミリ映写機]

◇ 上映映画のタイトルとあらすじ ◇
「おばあちゃんのひとり立ち」 孫を生きがいにしていたおばあさんが、これまでの生き方を見直し、人のために働くことに生きがいを見出すお話。
「お母ん、ぼく泣かへんで」 小学生のやすおの不登校の底にあるのは父母への愛であり、やすおの成長には両親、担任の先生、周りの大人たちとの交流が関係。涙と笑いに溢れる佳作でした。

